

## 4. 親子のコミュニケーション②<子どもとのふれあい>

### ①「10秒の愛」で子どもを幸せに

#### 《ねらい》

○忙しい日常生活での子どもとの接し方を振り返り、子どもと向きあう時間の大切さについて考え、生活に生かすことができる。

#### 《準備物》

○ファシリテータ：ワークシート（できれば、色短冊…色画用紙A4横1/4）

○参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい		
		今日は、日頃の子どもとの接し方を振り返りながら、子どもにもっと愛が伝わる方法を考えていきたいと思います。		
		2. アイスブレイク ・バースディライン ・10秒を感じる	アイスブレイク編P.10 参照	・4人グループをつくる。
		3. ルールとマナーの確認	P. 6 参照	
展開 (30)	5	4. ワークシートに記入する。 ・つい言ってしまった場面 (ワーク1)	4. ついつい言ってしまった「今、忙しいの」「あとでね」「早くしなさい」は、どんな場面だったか、思い出して <b>ワーク1</b> に記入しましょう。	・いろいろな場面を思い出してもらおう。 ・思いつくものだけでよいことを伝える。
	15	5. グループで話し合う。 ・10秒でできること（ワーク2）	5. どんな場面で言ってしまったか、お互いに聞き合って感想を話し合しましょう。その後、「今、忙しいの」等を言う前に10秒あったらできることはありませんか、グループで考えて、 <b>ワーク2</b> に記入しましょう。	・各グループの意見を発表する。 ・10秒でできることを一行詩にしてもよい。 例)「早くして」言いたい気持ちにブレーキを!
	10	6. グループごとに発表する。	6. グループでどのような意見が出てきましたか。出た意見を発表してください。	
まとめ (10)	5	7. ふりかえり	7. 今日を振り返って、感じたこと、気づいたことをワークシートにまとめてください。	・色短冊を配布して、これからやりたいことを書いて、家に掲示してもらってもよい。
	5	8. まとめ	いかがでしたか。ほんのわずかな10秒で、いろいろなことができましたね。そのわずかな10秒で、お子さんの心に安心感を生み、お父さんお母さんに安らぎを生み、家族のつながりを深めていきます。ほんのわずかな10秒でできるお子さんへの愛を実行して、さらに温かな家庭作りをしていけたらいいですね。	

## 「10秒の愛」で子どもを幸せに

子どもはなぜか、忙しい時、余裕のない時、いらいらしている時に、わかっているかのように近づいてきます。親の不安な状況を察知しているかのようです。

ついつい、「今、忙しいの!」「あとでね!」「早くしなさい!」とやってしまいますよね。ほんの10秒でいいんですよ。黙って抱きしめてあげる、聞いてあげる、待ってあげる、これで大きく状況が変わるのです。

「笑顔」と「喜び」につながる「この10秒」、さてどんな場面で実践すればいいのでしょうか?いろいろな発想ができればいいですね。

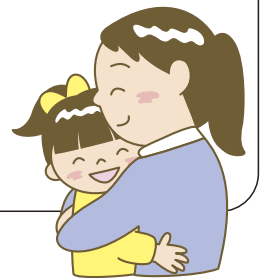
**ワーク1** どんなときに言ってますか?  
ついついやってしまった場面を思い出してみましょう。

「今、忙しいの!」・・・

「あとでね!」・・・

「早くしなさい!」・・・

**ワーク2** 10秒でできそうなこと、やってみたいことを書いてみましょう。



今日を振り返って